

## 注 意 事 項

- 運転者の身を守るヘルメットを必ず着用し  
ましょう。手袋・眼鏡など着用するよう心  
がけてください。
- 運転を阻害するような服装はやめましよう。  
ブレーキレバーやクラッチレバーに引掛か  
ったり、回転部分に巻き込まれたりして危  
険です。
- ブレーキ操作やチェンジ操作に支障をきた  
すようなものはやめましよう。
- 乗車するときは、運転者は両手でハンドル  
を握り、両足をステップに置いてください。  
うしろへ人がのるときは、両手でしっかり  
握らせ、両足は必ずリヤーステップにのせ  
てください。
- 急激なハンドル操作や、片手運転は避けて  
ください。これは、すべての二輪車の安全  
運転の原則です。
- 荷物を積んだときは、積まないときにくら  
べて操縦安定性が変わります。積載すると  
きは、“積み過ぎない”、“荷物を固定する”  
など十分注意し、安全に走行してください。
- エンジン回転中や停止直後は、エンジン本  
体やマフラーの一部が熱くなっています。直  
接触れないでください。
- 車は水平な場所に駐車ましよう。坂道、  
砂利道、でこぼこな所では、メインスタン  
ドやサイドスタンドが不安定になり転倒す  
るおそれがあります。
- 車は常に清潔に手入れをし、定められた点  
検整備を必ず行ないましよう。たとえば、  
フロントクッションに泥やほこりがついた  
まま走行すると、オイルシールやパイプを  
傷つけてオイル洩れの原因になることがあ  
るからです。
- 洗車時、マフラーに水を入れしないでください。  
マフラー内部に水がたたまると始動不良などの  
原因になります。
- 車にワックスをかけるとき、塗装部をコン  
パウンドワックスなどで強く磨くと塗膜が  
薄くなったり色むらが生じる場合があります  
ですのでご注意ください。